

圏域	甲西	石部	甲西北	日枝
開催日程 場所	令和4年11月15日(火) 柑子袋まちづくりセンター	令和5年3月2日(木) 石部まちづくりセンター 中会議室1	・令和5年1月11日(水)菩提寺まちづくりセンター ・令和5年1月18日(水)岩根まちづくりセンター	令和4年11月28日(月) 水戸まちづくりセンター
参加人数 および関係機関	参加人数：35名 区長 民生委員 まちづくり協議会 社協 いきいき百歳体操代表者3名 ケアマネジャー サービス事業所 本所 支所	参加人数：43名 介護保険サービス事業所 ケアマネジャー 社協 支え合い推進員 薬局 診療所医師 民生委員 ま ちづくり協議会 本所 支所	参加人数：菩提寺26名・岩根29名 民生委員 薬局 郵便局 駐在所 スーパー 喫茶 店 介護保険サービス事業所 ケアマネジャー 住 民 支え合い推進委員1層2層 まちづくり協議会 区長 本所 支所	参加人数：34名 まちづくり協議会 支えあい推進員 民生委員 社協 ケアマネジャー サービス事業所 薬局 本所 支所
会議内容	令和4年度甲西支所上半期活動報告 グループディスカッション 意見交換・まとめ	「いつまでも住みたい私たちの石部地域を目指して」をテーマに湖南市の現状、支所の活動報告、グループワークを行った。グループワーク事例は認知症になった高齢者夫婦世帯の支援について	・菩提寺「この地域で暮らしつづけるために」 明日からできることを探してみませんか ・岩根「見守り見守られ支え合う地域へ」 できることから始めてみませんか	開催の目的、地域の情報・支所の活動報告 事例提示 事例をもとにグループワーク グループワークの内容発表 発表のまとめ・全体のまとめ
グループワークでの主な意見	・発信してもらえば支援できるが、発信されない。 ・個人情報の壁があり把握がしづらい。 ・見守りが必要な高齢者に声をかける機会が少ない。 ・ご近所で助け合える体制ができるとよい。 ・共通の話ができる機会を作る必要がある。	・地域の絆がありぎりぎりまで頑張る人が多く相談に繋がりにくい。家族の介護力不足ある。どこに繋がればよいのか分からない。 ・サービス利用後も地域としてどのような関りができるか啓発必要。 ・介護予防の視点で利用できることを知らない ・ゴミ出しについて、一層・二層が働きかけていきたい。 ・移動手段にも課題あり。 ・薬局としてできることがあれば。	・菩提寺：今あるネットワークをどうすればさらに強く細かくできるのか。高齢化に伴い自動車運転の危険が増えるが移動手段がない。高齢化に伴い、ゴミ出しが出来なくなる。 ・岩根：見守る側の苦悩がある。悩んでいる、困っているのは分かっているが踏み込めない。深入りできない。	・昔からある地区と新興住宅とで、地域とのつながりに差がある ・訪問しても周囲からの支援やかかわりを拒む方も結構いる。地域とかかわりづらい方々への支援者も大変な思いをしている ・個人情報の壁が厚い ・地域ケア会議はみんなと一緒にネットワークづくりをするきっかけになる ・一緒に活動できる仲間づくりをしたい
地域の強み	困っている人が発信さえしてくれれば、 <u>支援する力や連携する力</u> 、人材はある。	・石部地域はお互いに声を掛け合ったり見守り合ったり繋がりが強い。地域同士、家族間、暖かい。 ・地域の中に医療、スーパー等が <u>小さいエリアに充実している。</u>	・菩提寺：ネットワークは自然にできている。 ・岩根： <u>周囲の人が気づく力は強い。</u>	・地域住民が集い・交流できる場所がある ・地域の支援者による地域資源の情報収集・発信がある ・民生委員が積極的に情報提供・共有をしている
地域課題	・困っていることの発信ができない、できにくい住民が多い。 ・個人情報の壁もあり、地域の支援者にとって、発信きにくい人の支援はしづらい。 ・困っている人にどのように関わればよいかかわらない。	・石部に限らないが移動手段が少ないこと ・ゴミ出しの支援について ・地域特有の課題発掘まで至っていない ・サービス利用前後で近隣や地域との関りに壁あり ・介護予防、相談窓口について啓発継続	・菩提寺：移動手段 ゴミ出し問題 介護保険制度・認知症・介護事業所に対する知識の普及。地域包括支援センターの周知・啓発 ・岩根：認知症に対する知識の普及 相談先の周知 介護保険制度の仕組みが知れ渡る仕組みづくり。	・要支援者の情報収集や情報共有を図るためのプロセスの構築 ・ <u>地域との関わりが難しい方々とつながるための支援ネットワークや地域資源を作る</u> ・ <u>支援者が一人で抱え込まない・疲弊しないためのネットワークづくり</u>
次回の方角性	・普段から顔の見える関係を多く作るにはどうしたらよいか ・発信しやすいような「場」づくりについて	・地域課題の抽出のため、グループワーク構成を地域（石部・石部南）ごとに行う。 ・介護サービス利用していても地域で支え見守る体制作りについて	・菩提寺：既にできているネットワークを <u>さらに大きく細かくする</u> ・岩根：相談しやすい地域づくり	・前回会議を振り返ったうえで、地域課題の解決に向けた具体的な取り組みや道筋について話し合う。